天満宮　岡山県神社庁　神社検索システム

由緒

創建は延喜元年（９０１年）頃と伝えられている。社伝に菅原道真公が筑紫に御左遷の砌、当地に仮泊せられた時に、海女が難産で苦しんでいるのを不憫に思召されて、一首の歌を与えられたら忽ち安産したと云う。よって御腰をかけられた石を腰懸石と言い瓦祠で道真様と唱え奉った。天喜元年（１０５３年）に天満天神と改め御社殿を造営した。寛政３年（１７９１年）に天満宮と改称した。昭和２０年６月２９日に空襲で御社殿を全焼したが、同年１０月１日仮本殿を建立した。昭和２５年５月５日に幣殿・拝殿を新築した。俗称子安天満宮とも奉称する

前の写真へ次

基本情報

神社コード	01022
神社名	天満宮（テンマングウ）
通称名	子安天満宮
旧社格	村社
鎮座地	〒700-0854 岡山市北区十日市東町2-28
電話番号	
FAX番号	
駐車場	無
御祭神	菅原道真
御神徳	安産
主な祭典	１月２日：歳旦祭 １０月第４土曜日・日曜日：秋祭
宮司宅電話	086-223-3393
URL	
e-mail	
特記事項	
氏子地域	岡山市北区（十日市西町、十日市中町、十日市東町）

交通アクセス

国道５３号と県道４０号岡山港線が交わる「十日市」交差点の南東700m

検索画面に戻る

© 2016 Okayamaken Jinjacho